



26. 12. 4
統合幕僚監部

(お知らせ)

中国海軍艦艇の動向について

12月4日(木)午前5時頃、海上自衛隊第13護衛隊「あさゆき」(佐世保)及び第1航空群所属「P-3C」(鹿屋)が、屋久島の西約140kmの海域を東シナ海から太平洋に向けて東進する中国海軍ルージュウ級ミサイル駆逐艦1隻、ルフ級駆逐艦1隻、ジャンカイII級フリゲート2隻及びフチ級補給艦1隻の合計5隻を確認した。

その後、当該艦艇が、大隅海峡を東航したことを確認した。

ルージュウ級ミサイル駆逐艦(116)



ルフ級駆逐艦(112)



ジャンカイⅡ級フリゲート(538)



ジャンカイⅡ級フリゲート(546)



フチ級補給艦(889)

